

教えて!! わたしたちの うちなー

平和で豊かな「美ら島おきなわ」の実現に向けて、その道のスペシャリストに聞いてみよう！僕らが知っておくべきこと、できることをわかりやすく伝えます。



私たちの住む沖縄には、昔から受け継がれてきた様々な素晴らしい文化があります。そして、その文化を支えてきたのが「しまくとぅば」と呼ばれる言葉です。しかし、「しまくとぅば」が消滅の危機にさらされています。なぜ、大切なものを「しまくとぅば」が失われつつあるのでしょうか？ 「しまくとぅば」を「おきなわ」の宝と捉え、私たちが守らなければならない「しまくとぅば」を……

大事にしよう！使ってみよう！
沖縄の言葉
「しまくとぅば」



うちなーぐちとは違うの？



「しまくとぅば」の「は」は「井」や「島」の意味、「と」は「川」の意味を持つ言葉だ。よ、だから「しまくとぅば」は「川」や「島」の地名を指すから使われてきたのだ。ただ、おきなわの方言「しまくとぅば」が「しま」となると、おきなわの方言「しまくとぅば」が「しま」となると、おきなわの方言「しまくとぅば」が「しま」となると、おきなわの方言「しまくとぅば」が「しま」となると……

9月18日はしまくとぅばの日。

広げよう！しまくとぅば 県民運動



「しまくとぅば」はどうやって受け継がれてきたの？

「しまくとぅば」はもともと書かれた言葉で、口伝で継承されてきた言葉なんです。だから日々の生活の中で自然と育まれてきたんですよ。特に地域の伝統行事や年中行事などで使われたことで、相傳や琉球舞踊、沖縄芝居などの沖縄の文化を支えてきたんだ。その大事な文化をしっかりと次世代に伝えるために、県では平成18年、毎年9月18日を「しまくとぅばの日」に認定したよ。



「しまくとぅばの日」もあるし、今でも「しまくとぅば」はたくさん使われているよね？

残念ながら、あまり使われなくなってきたよ。平成21年にユネスコ「国際教育科学文化機関」によって、消滅の危機にある言語に指定されたんだよ。さらに平成25年に県で行った調査では、「しまくとぅば」を主に使う人は全体の10%くらいしかいなくて、しかもほとんどが年配の方で若い世代ほど使えないということがわかったんだ。その反面、80%くらいの人が「しまくとぅば」には親しみは持っていることがわかった。そんな人々が「しまくとぅば」をきくと使えるようになるよ。自分自身で使っている場所への意識がわくはすたね。だから県では、特に若い世代に「しまくとぅば」を浸透させるために、様々な取り組みを行っているよ。



どんな取り組みを行っているの？

平成29年に「しまくとぅば普及センター」を設立して、普及に取り組んでいるいろいろなグループの手助けをしているよ。例えば地域や学校で行われている「しまくとぅば」の勉強会などへの講師派遣や出前講座、小中学校の国語の時間に使うてもらえるような「しまくとぅば読本」という副読本の制作、「しまくとぅば」を使ったお芝居のサポートなどがあるよ。面白い取り組みでは、「しまくとぅば」への理解と知識を身につけてもらう「しまくとぅば検定」を実施しているよ。小学生から参加できるので、ぜひチャレンジしてみよう。



私たちが「しまくとぅば」に気軽に触れられる機会はある？

9月18日の「しまくとぅばの日」に近い土曜や休日、「しまくとぅば県民大会」という無料のイベントを開催しているよ。しまくとぅばフェスティバル大会やお笑いステージなど盛りだくさんのプログラムなので、お祭り感覚で気軽に来してみよう。



<関連イベント一覧>

- 9月7日(土) 11:00~16:00 @イオン興志川
- 9月14日(土) 13:00~17:00
しまくとぅば県民大会及び語やびら大会
@うるま市民芸術劇場
・しまくとぅば功労者表彰
・しまくとぅば語やびら大会(しまくとぅばのスピーチ大会)
・民謡としまくとぅば
・沖縄の歴史としまくとぅば
・闘牛士ワイド一握手会
- 11月初旬 @石垣島まつり会場
- 11月10日(日) 11:00~16:00 @イオン名護
- 11月中旬予定 @宮古の産業まつり会場

しまくとぅばのお笑いステージや琉球舞踊の公演を予定

今回のまとめ

1 「しまくとぅば」は各地域で伝えられてきた言葉で、沖縄の文化を支えてきた大切なもの。

2 「しまくとぅば」を話さない若い世代が多く、「しまくとぅば」は消滅の危機にある。

3 県では「しまくとぅば」を伝え残すために、みんなが参加できる様々な取り組みを行っている。

大切なしまくとぅばをみんなが守っていきましょう。

9月18日はしまくとぅばの日。



広げよう!しまくとぅば 県民運動



「第21回全県高等学校生徒代表者会議」 ～高校生として考えること～



第21回全県高等学校生徒代表者会議開催

各高等学校の生徒代表が一堂に会し、「規範意識」等について率直な意見を交換することをおして、「自分の意見を持つことの大切さ」、「自分の意見を伝えることの大切さ」、「自分以外の意見を理解することの大切さ」等と考え、将来の社会を担う高校生として「自主的・主体的」に行動し、有意義な高校生活を送れるようにすることを趣旨としています。21回目の今年度は、全県立高校 60校と私立 2校の計 62校から 150名の生徒が参加しました。会議の準備・運営等はすべて高校生の運営委員で行われました。



今回の運営校は、石川高校・豊見城南高校・南風原高校・那覇商業高校の4校 18名です。

重点討議テーマ「薬物依存の問題とその防止について」班別協議、全体協議

各高校が抱えている問題に対して、生徒自らその解決方法を考え、将来を見据え充実した学校生活につなげることができるようなテーマとして「自校の抱える問題」と、統一テーマである「薬物依存の問題とその防止」について、協議を行いました。今回は、去る6月初めの大麻事件の報道を踏まえ、薬物依存について重点的に協議を行うこととし、高校生の身近な問題として真剣に考え、私たちに何ができるかを考え、協議を行い、各学校で共通して取り組めることをまとめました。

〈薬物依存について各学校で共通して取り組めること〉

(発表、記録用紙から抜粋)

- ①学校での講演会は必ず必要。話し合う場や調べ学習の機会を作って理解を深める。
- ②各学校において、元依存者から薬物の及ぼす影響について講話をしてもらう。
どのように社会復帰できたかや苦労について話してもらう。また、学校で薬物やストレスについてのアンケートを行う。
- ③正しい知識を持つために、講話などを聞くだけでなく授業などの中で生徒自身が参加できるようにする。(例：グループに分かれて調べ学習、ポスター作りなど)
- ④友達から誘われたとき、友達と縁を切れるのか。手を出した友人などのアフターケアも大切。
- ⑤「断り方講座」を実施する。



「ちゅらマナー6ヶ条」の宣言

班別協議や全体協議での話し合い内容をもとに代表者会議運営委員で「ちゅらマナー6ヶ条」を作成し、全員で条文内容を宣誓しました(全員起立して実行委委員長の読み上げ後復唱)。



〈ちゅらマナー6ヶ条〉

- 1 私たちは、自主的に目標を達成するためにルールを作り考えを深めます。
- 2 私たちは、SNSを有効活用し大麻の撲滅に努めます。
- 3 私たちは、周囲の人と社会問題について考える機会を設けます。
- 4 私たちは、近代化に対応し、過去から学んだことを未来へ活かします。
- 5 私たちは、周囲とのコミュニケーションを活発にし、声掛けをして薬物から仲間を守ります。
- 6 私たちは、今日話し合った内容を必ず学校に持ち帰って、真剣に話し合いを持つ時間を設けます。



会議後、各校代表者は、会議での協議内容・宣言を持ち帰り、情報を共有することで、さらなるちゅらマナー意識の高揚や学校独自の取り組みを実践し、「高校生代表者会議」内容の発展・充実につなげています。

問い合わせ

教育庁県立学校教育課

電話:098-866-2715 FAX:098-866-2718



9月18日はしまくとぅばの日。

広げよう! **しまくとぅば** 県民運動



沖縄21世紀に300



第5回

沖縄らしい風景づくり

～次世代に守り継ぎ、時間とともにその価値が高まる地域づくり～

地域が主体の風景づくり

沖縄らしい風景とは、地域ごとの個性的な自然や歴史・文化、時代の移りかわり、人々の暮らしを背景とした多様性を持つものです。地域の特性を生かした風景づくりのルールをつくり守っていくことで、魅力的な景観を次世代に継承することができます。

各市町村独自の条例で、景観に配慮した開発や建築物を誘導することができます

地域の守りたい風景とは？まちの将来像は？地域のルールはどのようなものでしょう。



座間味村の青い海



竹富町の赤瓦集落



風景学習



モノレールのある風景

県が取り組む風景づくり

道路、港湾、建築物などの県の公共事業は、良質な公共空間を創出するため、目標像・景観形成方針に沿って、有識者からの助言を取り入れながら実施しています(景観評価システム)。

地域の方々や市町村、景観整備機構と協力し、小学生向けの学習活動やセミナーの実施など地域の風景づくり支援に取り組んでいます(風景学習、人材育成)。

ポータルサイト「^{沖縄らしい風景}風景結々」



QRコードからチェック！

今昔の写真や県の取り組みなど、風景の情報を掲載！

シンポジウム10月開催

沖縄のこれからをどう繋いでいくか、一緒に考えませんか？詳細は「風景結々」掲載予定。

風景は長い時間をかけ、つくられます。広い世代が風景づくりについて知り、学び、考え、作り、次世代へと伝えていくことが大切です。住む人が誇る美しいまちなみ、沖縄を訪れる方々が魅力的だと感じる「沖縄らしい風景づくり」を沖縄県全体で進めていきましょう。

問い合わせ

都市計画・モノレール課 電話:098-866-2408 FAX: 098-866-5938

広告



9月18日はしまくとぅばの日。

広げよう! **しまくとぅば** 県民運動



情報ひろば

2019年9月



イベント

沖縄空手流派企画展

沖縄空手の剛柔流流祖・宮城長順の企画展を開催しています。

- 期間 9月10日(火)～水曜日休館
- 時間 9時～18時
- 会場 沖縄空手会館企画展示室
- 問合せ 空手振興課
☎098-866-2232

しまくとぅばシンポジウム

ハワイ大学の先生方をお招きして文化教育や言語教育などについて考えを深めます。

- 日時 9月10日(火)18時開演
- 会場 ほしぞう公民館(牧志駅前)
- 問合せ 県立芸術大学付属研究所
しまくとぅば実践教育事業事務局
☎098-882-5615

10	日	月	火	水	木	金	土
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

11	日	月	火	水	木	金	土
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

労働問題セミナーの開催

宮古島・北部地域において講演会及び参加者と労働委員会委員による労使別ミーティングを行います。

- 日時・会場
①9月3日(火)18時30分～21時10分
県宮古合同庁舎2階講堂他
- ②9月18日(水)18時30分～21時10分
県北部合同庁舎2階大会議室他
- 問合せ 県労働委員会事務局
☎098-866-2551

ぶんかとはじょきん相談会

文化活動やその取り組みに合う補助金・助成金の情報など文化芸術に関する幅広いご相談に対応します。

- 日時 9月20日(金)10時～12時
14時～19時
- 会場 沖縄産業支援センター605
- 問合せ 公益財団法人沖縄県文化振興会
☎098-866-2551

かりゆし芸能公演

若手実演家育成のため、県内各地で沖縄の伝統芸能公演を実施しています。ぜひお来場ください。

- 期間 令和2年9月まで
年間全29公演
- 会場 国立劇場おきなわほか県内劇場等
- 問合せ 公益財団法人沖縄県文化振興会
☎098-987-0926

全国一斉！法務局休日相談所

1階共用大会議室
相談内容 不動産登記、相続、土地の境界トラブル、商業登記、法定相続情報証明制度、戸籍、帰化、成年後見、供託、人権問題など

- 日時 10月6日(日)
13時～16時30分
- 会場 那覇第二地方合同庁舎
- 相談方法 面談(事前予約制)
- 問合せ 那覇地方法務局総務課
☎098-854-7951

試験

令和元年度中学校卒業程度認定試験

- 試験日 10月24日(木)
- 試験会場 県庁13階第3会議室

- 願書受付期間 9月6日(金)
- 願書配布場所 最寄りの市町村教育委員会
- 願書提出場所 文部科学省
- 問合せ 県教育庁義務教育課
☎098-866-2741

令和元年度調理師試験

- 試験日時 10月31日(木)
13時30分～15時30分
- 試験会場 県試山公園県立武道館
- 願書受付期間 9月2日(月)～9月6日(金)
- 願書配布場所 県内各保健所で配布、衛生業務課ホームページに掲載
- 願書提出先 受験希望者の住所を管轄する保健所
- 問合せ 最寄りの保健所又は衛生業務課
☎098-866-2055

県立学校実習助手・寄宿舎指導員選考試験

- 試験日 11月2日(土)
- 願書受付期間 9月2日(月)～9月20日(金)
- 願書配布場所 県教育委員会ホームページ
- 問合せ 県教育庁学校人事課
☎098-866-2730

9月18日はしまくとぅばの日。



広げよう！しまくとぅば 県民運動



沖縄県登録販売者試験

●試験日時 12月8日(日)

10時30分～16時

●試験会場 琉球大学 工学部、法文学部

●願書受付期間 10月6日(金)

●願書配布場所 衛生薬務課及び県保健所で配布、

衛生薬務課ホームページに掲載

●問合せ 衛生薬務課

☎098-8666-2055

募集

沖縄産業開発青年隊員募集

沖縄産業開発青年協会では、無料送迎バス、3食付き、ドローン体験無料の約6ヶ月間の訓練で11種類の建設機械等の資格を取得する、沖縄産業開発青年隊員を募集します。

●応募資格 義務教育を終了した15歳以上40歳未満の男女

●募集期間 10月30日(月)

●問合せ 沖縄産業開発青年協会

☎0980-43-2118

第6期組踊研修生募集

組踊の後継者を養成するため、組踊研修生を募集しています。詳しくは国立劇場おきなわホームページをご覧ください。

●募集分野 組踊の立方(タチカタ)及び地方(カタ)(歌三線)

●応募資格 ①沖縄伝統芸能に関する素養を有する者 ②中学校卒業以上の男子で原則として30歳未満

●募集期間 10月30日(月)

●問合せ 国立劇場おきなわ調査養成課

☎098-871-3318

●対象施設 沖縄県男女共同参画センター(ていりる)

●公募期間 10月1日(火)

●指定管理期間 令和2年4月1日(水)～令和7年3月31日(月)

●備考 詳細は女性力・平和推進課ホームページをご覧ください。

●問合せ 女性力・平和推進課

☎098-8666-2500

おきなわ文学賞作品募集

小説、戯曲・シナリオ、随筆、詩、短歌、俳句、琉歌、学校演劇戯曲の全8部門について募集します。点字での応募も可能です。

●募集期間 9月2日(月)～9月30日(月)

●問合せ 公益財団法人沖縄県文化振興会

☎098-987-0926

令和2年度貸与奨学生募集

貸与奨学生との予約募集をいたします。貸与する奨学金は無利恩です。

●応募資格 ①沖縄県内に住所を有する者の子弟

②中学校3年生のうち、令和2年4月に高等学校、専修学校高等課程等に進学を予定している生徒

●募集期間 在学している学校が定めた期間

●問合せ 在学している学校の奨学金担当者

●平成31年度貸与奨学生追加募集

貸与奨学生の追加募集をいたします。貸与する奨学金は無利恩です。

●応募資格 ①沖縄県内に住所を有する者の子弟 ②高等学校、または専修学校高等課程等の生徒

●募集期間 在学している学校が定めた期間

●問合せ 在学している学校の奨学金担当者

●県外進学大学生奨学金(給付型)

県外指定大学への進学予定者に対して奨学金を募集します。奨学金は、原則として返還の必要はありません。

●対象者 能力があるにも関わらず、経済的な理由で県外進学が困難な県内高等学校等の生徒及び卒業生(卒業後2年以内)

●募集期間 在学しているまたは卒業した学校が定めた期間

●問合せ 在学しているまたは卒業した学校の奨学金担当者

☎098-8666-2746

●平成31年度貸与奨学生追加募集

貸与奨学生の追加募集をいたします。貸与する奨学金は無利恩です。

●応募資格 ①沖縄県内に住所を有する者の子弟

②中学校3年生のうち、令和2年4月に高等学校、専修学校高等課程等に進学を予定している生徒

●募集期間 在学している学校が定めた期間

●問合せ 在学している学校の奨学金担当者

●令和2年度貸与奨学生募集

貸与奨学生との予約募集をいたします。貸与する奨学金は無利恩です。

●応募資格 ①沖縄県内に住所を有する者の子弟

②中学校3年生のうち、令和2年4月に高等学校、専修学校高等課程等に進学を予定している生徒

●募集期間 在学している学校が定めた期間

●問合せ 在学している学校の奨学金担当者

●平成31年度貸与奨学生追加募集

貸与奨学生の追加募集をいたします。貸与する奨学金は無利恩です。

●応募資格 ①沖縄県内に住所を有する者の子弟

②中学校3年生のうち、令和2年4月に高等学校、専修学校高等課程等に進学を予定している生徒

●募集期間 在学している学校が定めた期間

●問合せ 在学している学校の奨学金担当者

●令和2年度貸与奨学生募集

貸与奨学生との予約募集をいたします。貸与する奨学金は無利恩です。

●応募資格 ①沖縄県内に住所を有する者の子弟

②中学校3年生のうち、令和2年4月に高等学校、専修学校高等課程等に進学を予定している生徒

●募集期間 在学している学校が定めた期間

●問合せ 在学している学校の奨学金担当者

●県外進学大学生奨学金(給付型)

県外指定大学への進学予定者に対して奨学金を募集します。奨学金は、原則として返還の必要はありません。

●対象者 能力があるにも関わらず、経済的な理由で県外進学が困難な県内高等学校等の生徒及び卒業生(卒業後2年以内)

●募集期間 在学しているまたは卒業した学校が定めた期間

●問合せ 在学しているまたは卒業した学校の奨学金担当者

☎098-8666-2746

健康増進普及月間

9月は健康増進普及月間です。運動習慣の定着、食生活の改善、禁煙や適正飲酒など健康的な生活習慣を築きましょう。一に運動 二に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ 健康寿命をのばしましょう。



●問合せ：健康長寿課
☎098-866-2209

屋外広告物適正化旬間

9月1日から10日は屋外広告物適正化旬間です。屋外広告は許可、屋外広告業は登録が必要です。ルールを守り、安全でその地域に合った「私たちのまちなみ」をつくりましょう。



●問合せ：都市計画・モノレール課
☎098-866-2408

象に奨学金を募集します。奨学金は、原則として返還の必要はありません。

●対象者 能力があるにも関わらず、経済的な理由で県外進学が困難な県内高等学校等の生徒及び卒業生(卒業後2年以内)

●募集期間 在学しているまたは卒業した学校が定めた期間

●問合せ 在学しているまたは卒業した学校の奨学金担当者

9月18日はしまくとぅばの日。



広げよう! **しまくとぅば** 県民運動



9月は障害者雇用支援月間です!

～進んでいます 障害者雇用～

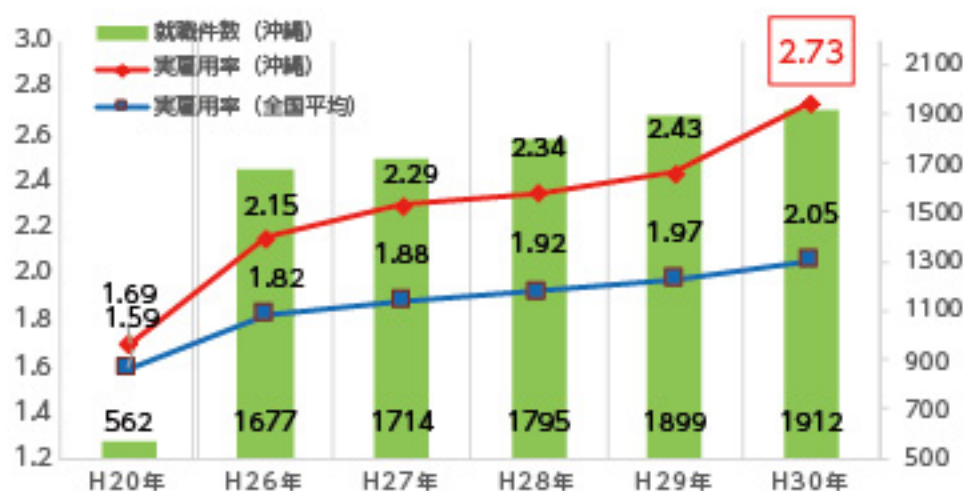
沖縄県では、障害のあるなしに関わらず、均しく、働く機会が確保され、持っている能力を発揮できる社会の実現を目指しています。



ジョブたん

法定雇用率と県内の障害者雇用の状況

平成30年度における本県の民間企業の障害者実雇用率は過去最高の2.73%であり、全国1位(前年6位)となりました。就職を希望する障害者、就職件数ともに年々増加しています。しかし、法定雇用率未達成企業の割合は42.3%(前年38.4%)であり、より一層の障害者雇用へ取り組みが必要です。



事業主区分	法定雇用率(H30.4~)
民間企業	2.2%
国・地方公共団体	2.5%
教育委員会	2.4%

「法定雇用率」とは…
障害者雇用促進法により、従業員45.5人以上の事業主に対して、従業員数に占める障害者の割合が一定割合(法定雇用率)以上になるよう義務づけています。

障害者雇用支援月間のイベントのご案内

障害者雇用の機運を高めるとともに、障害者の職業的自立を支援するため、関係機関が連携して様々な行事を行っています。

日時	行事名称	場所	お問合せ
9/4(水)	経済団体に対する障害者雇用要請	沖縄産業支援センター	県(雇用政策課)
9/5(木)	特別支援学校就業支援キャンペーン	県庁・企業	県教育庁(県立学校教育課)
9/11(水)	障がい者就職面接会	沖縄コンベンションセンター	各ハローワーク
9/13(金)	○沖縄県障害者雇用優良事業所・優秀勤労者表彰 ○啓発セミナー	沖縄産業支援センター	県(雇用政策課)

沖縄県障害者雇用推進企業登録制度 「ワークわく! おーきなわ」のご案内

「障害のある人もない人も共に働きやすい職場環境づくり」を目指して、平成30年10月から沖縄県障害者雇用推進企業登録制度が始まっています!

この制度は、障害者雇用実績のある「応援企業」とこれから取り組む「チャレンジ企業」の登録制度で、登録企業間のネットワークを構築し、情報交換の場を設定するとともに、右記のロゴマークをPRに活用しております。

沖縄県
障害者雇用推進企業



ワークわく! おーきなわ

問い合わせ

雇用政策課

電話:098-866-2324

FAX:098-866-2349



9月18日はしまくとぅばの日。

広げよう! **しまくとぅば** 県民運動



★わった～町の★ イチバン星

日本一美しい村

多良間村

Tarama Village

VOL
5

沖縄県民でも意外と知らない、各市町村の自慢の「日本一」や「沖縄一」など、わが町の「一番」を紹介します。

生活に根ざした 風光明媚な景観が 日本一の村

宮古島から飛行機で約25分、フェリーで約2時間の位置にある多良間村は多良間島と水納島の二島からなり、およそ15kmの隆起サンゴからなる平坦で自然豊かな村です。

琉球王朝時代に伝来した「琉球風水」の影響により集落が島の北側に全て集中しているのも特徴で、これによって形成された村の景観は、日本のどの島でも目にすることのできない独特の景観を作り出していることから、「日本一美しい村」連合に加盟しています。

また1976年に国指定重要無形民俗文化財の指定を受けた多良間の豊年祭・通称「八月踊り」は、400年近く継承されている伝統行事で、旧暦8月8日から全島をあげ3日間に渡って開催されており、古典芸能等多数の演目が演じられ、その華やかさは王朝時代を彷彿とさせると評判です。

樹木で囲まれている島の中央部にはサトウキビ畑が広がっていて、潮風に影響されることが少ないコクのある甘さが特徴的な黒糖が生産されており県内外問わず人気です。



多良間村は琉球王国が中継貿易で栄えた中世は本島と宮古・八重山間を結ぶ海上の要でもありました。現在はさとうきびを中心に菓たばこ等が栽培され、畜産業(ヤギ)も盛んに行われています。



豊穡を祈る奉納踊りが起源の「八月踊り」は、派手な衣装や道具、作法等、見応え充分です。



濃厚でミネラル豊富な黒糖を使った、「たらま黒糖あめ」は、着色料なし無添加のやさしい手づくり飴。

多良間村のオススメスポット



ふるさと海浜公園

島の北側、集落に最も近い海水浴場です。美しい遠浅の海は穏やかで、真っ白な砂浜から眺める夕日は美しく夜は満天の星空に雄大な自然を満喫出来ます。

☎0980-79-2260
(多良間村役場 観光振興課)
住所/宮古郡多良間村仲筋

多良間村の特産品



多良間島産 黒糖ジェラート

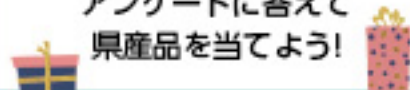
多良間島産ミネラルたっぷりの黒糖と県産生乳を使用し、濃厚な黒糖の甘みが美味しい逸品。村内のみ流通している希少な特産品です



美ら島沖縄

読者 プレゼント

アンケートに答えて
県産品を当てよう!



アンケート

- Q1 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか?
- Q2 今号の「美ら島沖縄」で面白かったページは何ですか?
またその理由は?
- Q3 今号の「美ら島沖縄」で役立ったページは?
- Q4 「美ら島沖縄」で取り上げてほしい内容は何かですか?
- Q5 「美ら島沖縄」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

応募締切:2019年9月30日(月)必着

美ら島沖縄・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から
抽選で、毎月10名様に県産品をプレゼント!

今月のプレゼント



10
名様

たらま黒糖あめ(2袋)
多良間島のさとうきびジェラート(3個)セット
多良間産黒糖を使用したジェラートは濃厚で上品な
甘さがありながら、後味さっぱり。ミネラルたっぷりで
ココと風味豊かな味わいが楽しめます。「たらま」
の文字がかわいい黒糖飴とセットで。

商品に関する
問い合わせ 多良間村役場 産業経済課/
TEL:0980-79-2503

応募方法 ①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記の宛先までご応募ください。

宛先 ハガキ/〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課あて
FAX/098-866-2467
電子メール/kouhou@pref.okinawa.lg.jp

※「9月号プレゼント係」と明記ください。
抽選の上、プレゼントを差し上げます。

■プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。
■個人情報はプレゼントの発送のみの情報として使用します。

広報課から 9月のお知らせ

うまんちゅ
ひろば

県政広報テレビ番組
「うまんちゅひろば」
毎週土曜日・日曜日

- 琉球朝日放送(QAB) 土 15:55~16:00
- 琉球放送(RBC) 日 16:54~16:59

8月31日・9月1日/特別支援学校 就労に向けた取組
9月7日・8日/看護大学で看護職を目指そう!
9月14日・15日/ゆいレール延長
9月21日・22日/動物愛護週間
9月28日・29日/保育士の確保

ラジオ
県民室 県政広報ラジオ番組
「ラジオ県民室」

毎週月曜日~金曜日

- ラジオ沖縄(86.4kHz) 11:50~11:55
- RBCラジオ(73.8kHz) 11:55~12:00
- FM 沖縄(87.3MHz) 12:55~13:00

自治体広報紙配信「マチイロ」

自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」に「美ら島沖縄」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてください。



県政
出前講座

県政出前講座実施中!

現在、110テーマの講座を提供中! 県の職員が講師として出向きます。詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページバナー
広告募集中!

バナー広告を募集中です。
詳しくはホームページを
ご覧ください。

広報課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 E-mail: kouhou@pref.okinawa.lg.jp

読者の声

- 「熱中症を防ぐ」熱中症になりやすい人、場所、重症度を示す危険サインを覚えておくだけで、熱中症予防に役立つと思いました。これからの季節にとってもよい記事です。(糸満市)
- 「みんなの街の商店街」コザの商店街によく行きました。モールでは味わえない人との距離感だったり、買い物に来たのに何も買わずに帰ったり、懐かしいなと思い、楽しく読ませていただきました。

- た。(宮古島市)
- 主人がマフソン大好き人間なので、聖火リレーフナー公募のお知らせに食いついてしまいました。応募します。参加できれば一生の思い出になるかと。(浦添市)
- 時節をとらえた分かりやすい記事、写真やイラスト、そしてレイアウトや色使い等が素晴らしい。毎月購読するのが楽しみです。(那覇市)

- 子どもがバスケットボールをしているので、琉球ゴールデンキングスの特集をしてほしいです。(うるま市)
- 表紙がキレイで手に取りました。沖縄の地域に根付いた情報誌、とても面白く読ませて頂きました。初めての沖縄旅行だったので天候に恵まれず雨続きだったので、また絶対に来たいと思いました。(仲宗根町)

9月18日はしまくとぅばの日。



広げよう!しまくとぅば 県民運動

